

古ヶ崎小だより 9月

令和元年 9月13日
松戸市立古ヶ崎小学校
校長 皆川 明
学校だより 9月号②

3連休が続きます。「早寝・早起き・朝ご飯」は毎日続けましょう。

台風が千葉県を直撃したり、豪雨や雷が続いたり、・・・一方で、熱中症の恐れがあるため運動中止にしたり、体調管理がととても難しい毎日です。明日から3連休、そして来週も3連休です。夏休み明けの2週間、生活リズムが戻ってきた頃だと思いますが、お休みの日であっても、生活リズムは崩すことなく、元気よく過ごして下さい。そして、連休明けの火曜日、笑顔で登校することを願っています。

①SSWの先生が(火)(木)に小学校にいます。

古ヶ崎中のSSW(スクールソーシャルワーカー)の先生が、小学校にもたくさん関わって頂いております。2学期からは、火曜日と木曜日に古ヶ崎小にいて、いろいろと対応できるようになります。ご家庭の中で困っていることや不登校等について、相談にのったり、外部機関とつないだりすることが大きな役割です。何かお困りのことがあれば、教頭までご連絡ください。SSWの先生方との面談を設定します。

SSWの先生方

小林 容子(こばやし ようこ)先生 ・ 小暮 睦真(こくれ むつま)先生
宜しくお願い致します。

②子ども達によるベルマーク活動

PTA活動の1つにベルマーク委員会があります。昨年度は、集められたベルマークで、体育館小窓前の暗幕を購入していただきました。本当にありがとうございました。回収作業や仕分け作業等、保護者の方の大変な労力のおかげです。今年度は、5年生の子ども達の力を借りて、仕分け作業のお手伝いをしています。作業を通して、保護者の皆さんの大変さがよくわかったようです。

「余白がたくさんあるから、まわりを切る」ということをベルマーク委員会の保護者の方から教わり、1枚1枚確認しながら仕分け作業を進めています。

「なぜ5年生か？」この子ども達による作業がスムーズにいけば、来年度は委員会活動として立ち上がる可能性があります。ということで、来年度の最高学年である5年生にやってもらっています。

ご家庭でゴミとして出されているなかに、ベルマークがあったかもしれません。改めて商品についているかどうか、ご確認をお願いします。そして、ベルマークがあれば、余白を2mmぐらいにして切ってから、学校に持ってきて下さい。



③インフルエンザに気をつけましょう。

「まだ早い！」なんてことはありません。県内の保健所の中で、松戸保健所管内がインフルエンザの報告が一番多くなっています。市内の小学校でもインフルエンザによる学級閉鎖が出てしまいました。

生活リズムを整えながら、手洗い・うがいを今から徹底させていきましょう。

